



サイバーセキュリティ月間 動画絵コンテ案

株式会社ファインズ



①サイバーセキュリティ月間周知用動画

【主な登場人物】

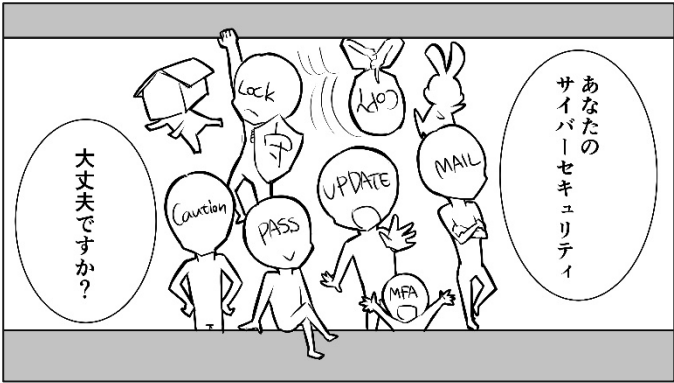
・サイバーセキュリティ月間キャラクター
頂いた資料参考。

【本作のねらい】

尺が短め、かつSNSなどでぱっと目にとまったときにわかりやすいよう
ストーリー性はあまりもたせず、シンプルにサイバーセキュリティ月間を訴求する内容にしました。

最初の画面を開けてキャラクターがこちらに飛び出てくるシーンで視聴者の気を引いたあとに
各トラブルのリスクもなるべくイラストでわかりやすいよう表現、
またこれを早めの段階で提示することで
サイバーセキュリティ月間そのものだけでなく、どんなリスクが身近に潜んでいるのかを
視聴者に伝わりやすくしております。

①



シーン・演出

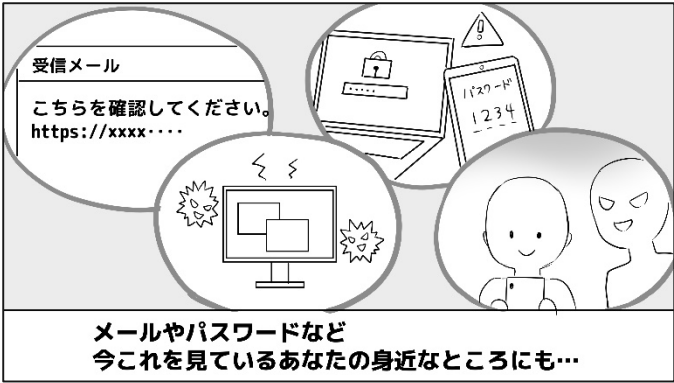
画面を上下に開き、
キャラクター達が飛び出してくる。

長男（もしくはナレーション）が
視聴者に語りかける

セリフ・ナレーション・SE

長男（もしくはナレーター）
「あなたの
サイバーセキュリティ
大丈夫ですか？」

②



様々なサイバー犯罪・トラブルのリスクを提示。

- ・なりすましメールの不審なリンク
- ・ソフトウェア、ウイルス感染
- ・パスワード使いまわしによる漏洩
- ・外出先での覗き見

長男（もしくはナレーター）
「メールやパスワードなど
今これを見ているあなたの
身近なところにも」

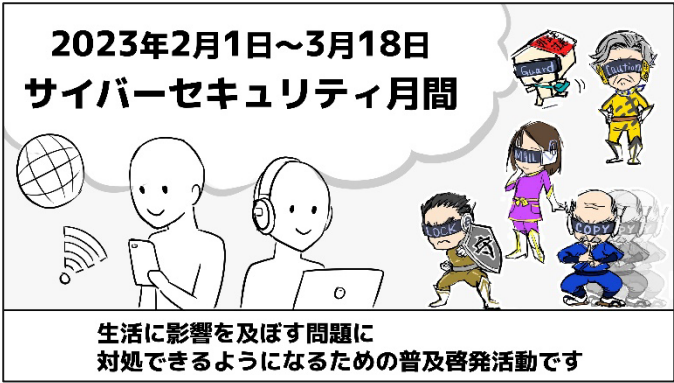
③



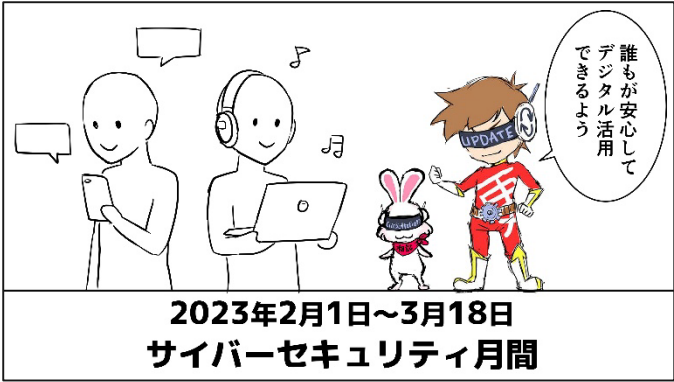
②の各項目がユーザーに飛んできて、
ユーザーが頭を抱えて困る。

長男（もしくはナレーター）
「たくさんの危険が
潜んでいるかもしれません」

④



⑤



シーン・演出

認知を狙うため、
期間と「サイバーセキュリティ月間」の文字を
大きく提示。

併せて各端末を使用している人や
ブラウザ、Wi-Fiのイメージ図をベースに
各キャラクターを配置。

セリフ・ナレーション・SE

長男（もしくはナレーター）
「サイバーセキュリティ
月間は
国民一人一人が
サイバーセキュリティに
ついて関心を高め」

「生活に影響を及ぼす問題に
対処できるように
なるための
普及啓発活動です」

快適に各端末を使用している人のイメージ+
長男、ウサギのキャラクターをピックアップ。

※比較的メインキャラの印象がある
長男+ウサギにしましたが、
別のキャラクターでもOKです

長男（もしくはナレーター）
「誰もが安心して
デジタル活用できるよう」

⑥



シーン・演出

キャラクターが勢ぞろいで
改めて視聴者に語りかける。

セリフ・ナレーション・SE

長男（もしくはナレーター）
「ご協力を
お願いいたします！」



②サイバーセキュリティに関する 相談窓口の周知用動画

【主な登場人物】

・サイバーセキュリティ月間キャラクター
頂いた資料参考。

・A
若手会社員。20代半ば程度の男性

・B
最近スマホデビューした40歳の女性

【本作のねらい】

相談窓口の訴求がメインではあるものの、
身近にありがちな2つのリスク（ロックをかけない、怪しいメール）を同時に提示し
テンポよく見せることで、
実際に相談する可能性が高い例のイメージを視聴者に伝える
＋トラブルを未然に防ぐためリスクのある行動をしないよう
注意喚起の意図も込めています。



シーン・演出

とあるカフェ。AがノートPCを開き仕事をしている。

注文した料理ができて店員に呼ばれ返事をするA。

セリフ・ナレーション・SE

店員
「10番でお待ちのお客様〜」

A
「はい」



Aは、PCにロックをかけず開きっぱなしで席を立て料理を取りに行ってしまう。

そこに暗い影が現れる。

(不穏なSE)



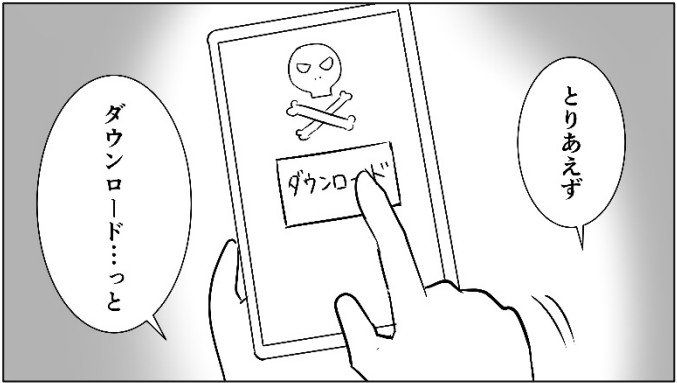
場面代わり、Bの自宅。

Bがスマホでネットを使っているとメールが届く。
メールには「必ずチェックしてください」の文が。

メール受信音のSE
(ピコン♪)

B
「あれ？
このメールなんだろう？」

④



シーン・演出

Bは、そのメールに添付されている
ファイルをダウンロードしてしまう。

なんだか不穏な雰囲気になり…

セリフ・ナレーション・SE

B
「とりあえず
ダウンロード…っつと」

⑤



AとBそれぞれのシーンをバックに、
キャラクターの

- ・長男（主人公）
- ・母（メールに注意）
- ・父（ロック忘れに注意）

がどーんと前面に出てくる。

長男はピピーッとホイッスルを吹いていて、
キャラクターと同時に相談窓口の番号も左右に登場。

ホイッスルのSE
（ピピーッ）

長男
「ちょっと待って！」

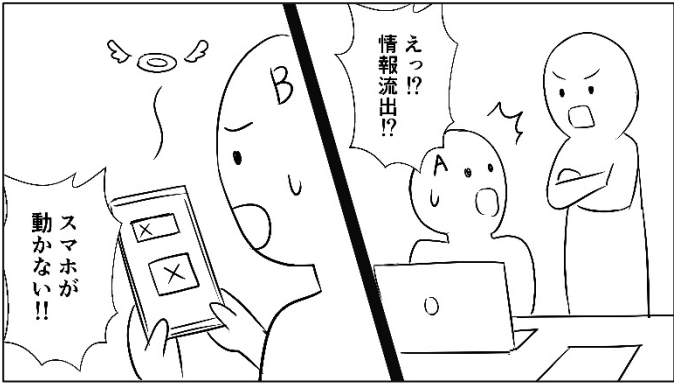
⑥



長男が視聴者に語り掛ける。

長男
「スマートフォンや
パソコンを使用中
無意識の行動の中に
危険が潜んでいるかも
かもしれません」

⑦



シーン・演出

【A・会社】
Aは、自らのカフェでの行動のせいで会社の情報が漏洩してしまい、上司に叱られる。

【B・自宅】
Bは、スマホに不審なアプリをインストールしたせいでウイルス感染し、操作不能になってしまう。

セリフ・ナレーション・SE

A
「えっ!? 情報漏洩!?!」

B
「スマホが動かない!!」

⑧

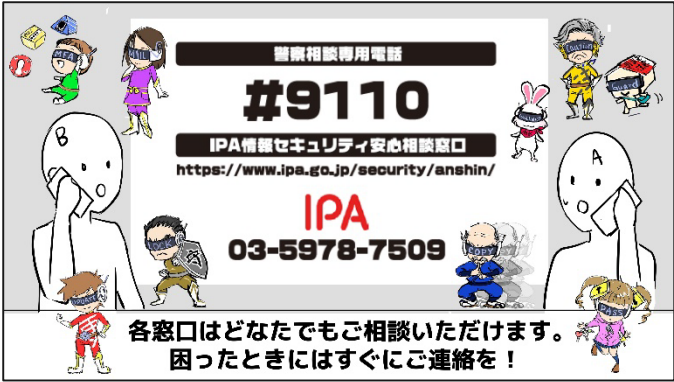


AとBの前面に相談窓口の番号を大きく提示し、長女が視聴者に語り掛ける。

※長男の次にメインっぽいイメージの長女にしましたが、他のキャラクターでもOKです

長女
「困ったらひとりで悩まずすぐにサイバーセキュリティ相談窓口へ!」

⑨



相談窓口に電話をかけるAとBをメインに、+キャラクター全員を画面に散りばめて改めて大きく相談窓口の番号を提示。併せて、

- ・誰でも相談できる
- ・困ったらすぐに連絡

上記二点を訴求。

長男or長女
「各窓口はどなたでもご相談いただけます。困ったときにはすぐにご相談を!」

(バックでAとBが「あの〜…」「もしもし…」のように電話をしている)